

【報告基準日】

- ・ 平成27年3月1日

世界遺産一覧表記載資産 保全状況報告書

1. 資産名称

- ・ 日光の社寺

2. 所在地(県及び市町村名)

- ・ 栃木県日光市

3. 記載年

- ・ 1999年(平成11年)

4. 評価基準

- ・ (i)(iv)(vi)

5. 資産の適用種別(記念工作物、遺跡、建造物群の別、文化的景観の適用の有無)

- ・ 遺跡、建造物群
- ・ 文化的景観の適用 有

6. 資産に影響を与える要因

- 3. 1 建造物と開発
 - 3. 1. 4 主な来訪者宿泊施設と関連するインフラ
周囲に宿泊施設が整備されている。
 - 3. 1. 5 普及と来訪を促す施設
平成22年度に日光市サイン計画により案内標識が設置済である。
- 3. 2 輸送インフラ
 - 3. 2. 1 地上輸送インフラ
周囲に市営駐車場及び民営駐車場を整備している。
- 3. 3 公共施設
 - 3. 3. 1 水インフラ
資産所有者により水道施設が整備されている。
 - 3. 3. 2 再生可能エネルギー施設
資産所有者により水力発電施設が整備されている。
- 3. 7 物理的構造に影響を与える現地状況
 - 3. 7. 2 相対湿度
高湿度による内外装への影響がある。
定期的な保存修理を実施している。

- 3. 7. 4 放射線／光
 - 直射日光による外装への影響がある。
 - 定期的な保存修理を実施している。
- 3. 7. 7 害虫
 - シバンムシ類による建築物への影響がある。
 - 定期的な保存修理を実施している。
- 3. 7. 8 微生物
 - カビ類による内外装への影響がある。
 - 定期的な保存修理を実施している。
- 3. 8 遺産の社会的／文化的活用
 - 3. 8. 1 儀式的／精神的／宗教的及び共同活用
 - 所有者の宗教法人により祭礼等が継続的に実施されている。
- 3. 9 その他の人間活動
 - 3. 9. 2 遺産の意図的な破壊
 - 落書き等の人的被害が懸念される。
 - 所有者による定期的なパトロールを実施している。
- 3. 10 気候変動と天災
 - 3. 10. 1 暴風
 - 落雷による周辺森林への被害が懸念される。
 - 避雷針等の防雷施設を整備している。
- 3. 11
 - 3. 11. 2 地震
 - 地震の発生時の被害が懸念される。
 - 定期的な保存修理を実施している。
 - 3. 11. 6 火災
 - 落雷による火災の発生が懸念される。
 - 避雷針等の防雷施設を整備している。
- 3. 13 管理上及び制度上の要因
 - 3. 13. 3 管理活動
 - 温湿度、風向速、雨量を定期的に観測している。

7. 保存管理体制の状況

- ・ ①栃木県教育委員会事務局 文化財課
- ・ 日光市教育委員会事務局文化財課
- ・ 「史跡 日光山内」保存・活用協議会

8. 保護措置

- ・ 2008年（平成20年）登録資産全域と、緩衝地帯の一部を日光市景観条例による景観計画重点区域に指定
- ・ 2013年（平成25年）1月『史跡日光山内 整備活用計画』策定

9. 予算措置

(日光市)

- ・ 平成26年度 4, 879千円
- ・ 平成25年度 4, 869千円
- ・ 平成24年度 1, 823千円
- ・ 平成23年度 940千円
- ・ 平成22年度 454千円

(栃木県)

- ・ 平成26年度 2, 800千円
- ・ 平成25年度 2, 800千円
- ・ 平成24年度 2, 800千円
- ・ 平成23年度 2, 800千円
- ・ 平成22年度 2, 800千円

10. 来訪者の状況

- ・ 平成26年度 2, 006千人
- ・ 平成25年度 2, 144千人
- ・ 平成24年度 1, 910千人
- ・ 平成23年度 1, 659千人
- ・ 平成22年度 2, 247千人

11. その他

- ・ 特になし